

くまもと未来国体開催記念 第11回熊本県剣道連盟会長旗争奪剣道大会要項

熊本県剣道連盟

1 趣 旨

平成11年に2巡目の熊本国体が開催され、みごと総合優勝を成し遂げることができた。それを記念して、各加盟団体対抗の試合を実施することにより、互いの技を競い、剣道の技倆向上に努め普及発展を図る。

2 期 日 平成22年10月24日（日） 午前9時15分 開会

3 会 場 大矢野総合体育館
上天草市大矢野町中2289 電話0964-56-4701

4 主 催 熊本県剣道連盟

5 主 管 天草剣道連盟

6 後 援 熊本県・熊本県教育委員会・天草市・天草市教育委員会
熊本日日新聞社・NHK熊本放送局・TKU・RKK・KKT・KAB
(予定)

7 選手資格および選出方法

- (1) 熊本県剣道連盟の登録会員であり、段位および資格の基準は大会前日（平成22年10月23日）とする。
- (2) 出場チームは各加盟団体から1チームとするが、熊本市、山鹿市・植木町、菊池郡市、八代市、人吉球磨、天草は2チーム出場できる。但し、登録加盟団体および出身地からの出場も認める。
- (3) 各加盟団体は監督1名、選手10名（選手編成は下記のとおり）を出場させる。

【選手構成】

- ① 先鋒：女子・次鋒：男子（小学生2名）
- ② 八将：女子・七将：男子（中学生2名）
- ③ 六将：女子・中堅：男子（高校生2名）
- ④ 四将：（一般女子1名）段位を問わない
- ⑤ 三将・副将（一般男子2名）段位を問わない
- ⑥ 大将（六段以上とする）性別は問わない

8 参加料 1チーム 10,000円

9 参加申込 平成22年10月13日(木)までに別紙の参加申込書に記入し、参加料と選手の集合写真を添えて県剣連事務局へ提出する。

10 組合せ 大会役員において抽選を行ない決定する。

11 試合方法および審判について

- (1) 財団法人 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則および大会要項による。
- (2) 試合は予選リーグおよび決勝トーナメント方式により優勝、2位、3位(2チーム)を決定する。
- (3) 試合は1本勝負とし、試合時間は3分とする。勝負が決しない場合は2分間の延長戦を行い、勝負が決しない場合は引き分けとする。
- (4) 予選リーグにおけるチームの順位は勝数、勝者数、総本数の多い順とし、全て同数の場合は最初に引き分けた者による代表者戦(1本勝負)を時間を区切らず勝負が決するまで行う。
- (5) 予選リーグチーム得点 勝ち…1点 引き分け…0.5点 負け…0点

12 表彰

- (1) 優勝チームには優勝旗と全日本剣道連盟設立50周年記念杯を授与する。但し、優勝旗および記念杯は持ち回りとする。
- (2) 優勝より3位までのチームには賞状および賞品を授与する。
- (3) 全試合に出場し、全勝をした者には全勝賞を贈る。

13 審判・監督会議について

大会当日の午前8時50分より大会会場にて行う。

14 経費 監督、選手の経費については各加盟団体の負担とする。

15 安全対策

- (1) 出場者は各自十分健康管理に留意し、大会に臨むこと。
- (2) 主催者は大会中に出場選手の事故に対し傷害保険に加入する。
- (3) インフルエンザ等に感染した選手の出場は自粛すること。

16 その他

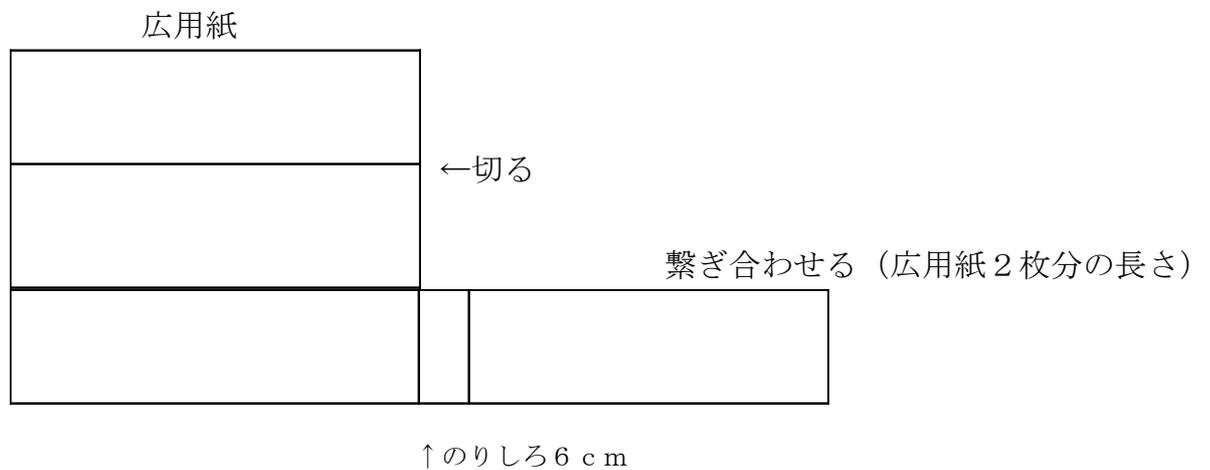
- (1) 竹刀の計量は行わないので規則を遵守し、事故防止に努めること。
- (2) 選手変更は大会当日の監督会議までに大会本部に申し出ること。
- (3) 剣道具の垂中央に黒または紺色に白抜きで加盟団体名(チーム名)を横書き、姓を縦書きに明記した布製の名札を必ずつけること。
- (4) 各チームはオーダー表を作成し、大会当日受付に提出すること。

(市販の広用紙を使用の場合、長い方を横、短い方を縦にする)

(例)

熊 本 A	先	次	八	七	六	中	四	三	副	大	↓ 9 c m ↑
	白 川									立 田	↓ 3 0 c m ↑

← 2 1 2 c m →



(5) 紅白の目印は各チームで準備すること。

(6) 駐車場では係りの指示に従うこと。

(7) 弁当、空き瓶等のゴミは各自 (チーム) が持ち帰りを徹底すること。